

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス水前寺教室		
○保護者評価実施期間	令和8年1月19日(送付)		～ 令和8年2月7日(回収期限)
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	令和8年2月9日		～ 令和8年2月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・5領域に合わせたトレーニングを行っている。	・ハッピーテラスでは専門家の監修を受け、社会適応に重要な身体・学習・生活・社会性の4つのスキルのうち学習・生活・社会性について44の小テーマを策定し、年間を通して自立に向けた総合的なソーシャルスキルの獲得ができるようトレーニングを実施している	・普段のトレーニングは過ごとのテーマに沿って行っており、内容も毎日変え固定化しないようにしている。しかし、今後も職員のスキルアップ・支援の質の向上によりトレーニング内容の充実を図っていく
2	・『自立』を目指した取り組み ・高校卒業後を見越した支援内容	・普段のトレーニングやイベントを通して、『自立』を目指した内容を行っている。又、高学年には年間テーマを低学年と分けて設定し、内容によっては低学年・高学年と分けてトレーニングを行っている	・高学年に向けたトレーニング内容の充実を図る事、又、『自立』に向けた内容を支援するための職員のスキルアップを日々行い、支援の質の向上を図りより良い支援に繋がるようにする
3	・小学1年生～高校3年生まで、全学年の児童が在籍している	・トレーニング内容によっては低学年・高学年と分けてトレーニングを実施している。その中でリーダー役を自然とできることで児童の自信に繋がるようにしている。又、さまざまな年代の児童同士のやり取りが生まれることで、社会性に繋がるようにしている	・曜日によっては、低学年が多い・高学年が多い等の差はあるが、低学年が多くても協調性を育めるようにしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・車での送迎	・送迎を行う事で、『自立』が阻まれる可能性がある。	・高学年(中学生以上)の保護者様へ説明し、自力通所を促している。又、中学卒業もしくは高校卒業後を見越して、自転車や徒歩、公共交通機関を利用し通所できるよう、イベント等で公共交通機関の利用の仕方の練習や、実際に利用する機会を設けている。
2	・地域との交流がない	・イベント等で外出はしているが、近隣に公園があっても、高学年が多い事で来所時間が遅く公園に行くことがない。	・土曜日や長期休暇など、近隣公園へ外出したり、卒業後を見越して余暇時間の過ごし方を考えるきっかけ作りを行う
3	・子育て経験のある職員が少ない	・学校下校時からのサービス提供時間帯及び預かり時間も遅い事で子育てをしながら働くのが難しい。	・継続的な・継続的な求人募集や職員の定着に繋がるような事業所の工夫、子育てをしながら働けるような配慮を行う